

市政、経済・金融記者クラブ同時配布
令和8年6月12日（金）14：00

令和8年6月12日
北九州市産業経済局

報道機関各位

PRESS RELEASE

中小企業人材確保支援助成金活用事業

真颯館高等学校の生徒が「大型クレーン操作」に挑戦！ ～人材確保が課題の建設業界、未来の担い手育成へ～

北九州市では、市内中小企業団体の人材確保を目的とした事業に対し、「中小企業人材確保支援助成金」として必要な経費の一部を助成しています。

このたび、北九州クレーン協会が当助成金を活用し、真颯館高等学校の生徒70名を対象とした「クレーン操作体験学習」を実施します。

ぜひ、取材方よろしくお願いたします。

記

1 日時 令和8年6月18日（木）12：15～15：40

2 場所 真颯館高等学校（北九州市小倉北区中井口5-1）

3 次第

（1）室内研修

ア 場所 視聴覚教室

イ 時間 12：15～13：05

ウ 内容 職業紹介、業種説明、移動式クレーン説明

（2）屋外研修

ア 場所 校庭

イ 時間 13：50～15：40

ウ 内容 移動式クレーンの操作体験、高所作業車の搭乗体験

エ 機材 移動式クレーン車7台、高所作業車3台

4 主催 北九州クレーン協会

5 参加者 真颯館高等学校 建築科40名、土木・電気科30名

6 目的・趣旨

建設業界では、若年層の建設業離れや技能労働者の高齢化を背景に、人材確保への対応が求められています。

本体験学習は、高校生に建設業やクレーン業界の魅力を伝え、実際の機械操作を体験してもらうことで、将来の担い手確保と技術継承につなげることを目的として実施するものです。

7 特色

(1) 24回目を迎える人材育成事業

本体験学習は、平成24年から継続して実施しており、今回で24回目の開催となります。これまでに延べ約930名の高校生が受講しました。実際に、本体験学習に参加した卒業生のうち10名を超える方が会員企業に就職しており、市内中小企業の担い手確保や技術継承につながっています。

(2) 高校生が大型クレーンを自ら操作

プロの操縦者の指導のもと、生徒自らが移動式クレーンの操作を体験します。普段触れることのない大型建設機械の操縦に挑戦する貴重な機会です。

(3) 高さを体感できる高所作業車搭乗体験

生徒が実際に高所作業車へ搭乗し、普段は体験できない高さからの景色や建設現場で活躍する機械の役割を学びます。

<昨年度の写真>



8 添付資料

- (1) 北九州クレーン協会概要
- (2) 助成金募集チラシ



<問い合わせ先>
産業経済局 中小企業振興課
電話 093-873-1433
担当 (課長)片山、(係長)竹本